

おや、ここにもハンゲショウ

5月にチョウジノウが咲いていたあたりに、何やら白い影が見えます。近づいてみたら、ハンゲショウでした。名城公園にも生えているのです。

(7月3日名城公園)



かつての暦では、夏至から11日目を半夏生といい、このころに白い葉をつけるので、この名がついたともいわれています。農家にとっては、畑仕事や田植えを終えるという目安の日になっていました。

2025年は7月1日が七十二候の1つの半夏生でした。